

No.219

2018年
9月号

さくら

図書館だより

(編集・発行)

宿毛市立坂本図書館

〒788-0001

宿毛市中央二丁目7番14号

☎ 0880-63-2654

FAX 0880-63-0155

展示のご案内

展示期間 9月27日(木)まで

★メイン展示

『敬老の日 読書のすすめ』

今月の展示は、敬老の日になんで「敬老の日 読書のすすめ」と題し、

- ・大好き！おじいちゃん おばあちゃん
- ・読書で学ぶ人生を心ゆたかに生きるコツ
- ・『人生100年時代』を元気に、いきいきと

の3つのコーナーを設けました。

ぜひお立ち寄りください。



《中学生の職場体験学習》

片島中学校の生徒さんが職場体験学習に来てくれました。本の整理や貸出・返却作業などを2日間にわたって真面目に取り組んでくれました。



展示のご案内

★サブ展示

「空の日」

9月20日の「空の日」になんで、雲や天気、飛行機、ドローン…、空に関する本を集めてみました。



★特別展示

「追悼 さくらももこさん」

8月15日に亡くなられた「ちびまるこちゃん」で知られる漫画家のさくらももこさんに追悼の意を表し、特別展示コーナーを設置しておりますので、ぜひご覧になってください。



読んでみませんか？

-新着図書のご案内-

(一般)

スケルトン・キー

道尾秀介 著
角川書店

児童養護施設で育った彼には秘密がある。それは“サイコパス”。もう一人の自分を目覚めさせないように、底知れぬ狂気が表に出ないように。しかし、その緊張と平穏の日々がある日、音を立てて崩れてしまう…。

一見すると理解しがたく、ダークでバイオレンスな世界観を想像しがちだが、根底にある葛藤や孤独、悲しみや虚しさが要所に散りばめられていて最後まで目が離せないノン・ストップサスペンス。

(檜田)

(一般)

子どもと木であそぶ

岩谷美苗 著
東京書籍

木をじっくり観察してみたことはありますか？昔の人は生きるために木を観察し、試行錯誤で生活に役立てていました。そんな先人たちの知恵を子どもたちと一緒に遊びに取り入れてみませんか？本書では、「あそび」「実験」「クラフト」「食」の4つの分野で遊び方を紹介。葉っぱのビーサン・ツタの樹液で平安時代のスイーツ作り・樹皮パズルなど親子で楽しめる内容です。これからの季節、個々の木の特性に、目を向けてみては？

(山口)

(児童)

星空を届けたい

高橋真理子 文／早川世詩男 絵
ほるぷ出版

最近、星空をゆっくり見えていますか。私たちが、あたり前に見ることができる星空を、見ることができない子どもたちがいることを知っていますか。

そんな子どもたちに、星空を届ける活動をしている方がいます。

宇宙に興味を持つきっかけから、出張プラネタリウムの活動までが書かれています。

宇宙に対しての質問の答えや星座の話なども書かれていて、読み終わった後は宙を見上げたくなる一冊です。

(尾崎)

(児童)

すいかのプール

アンニョン・タル 作
岩波書店

すいかがじゅくして、すいかプールびらきのはじまりです。

プールの中ではたくさんの人でいっぱいになって、みんないろんな遊びを楽しんでいます。お日さまが暑くなってきたら、くもさんのくもパラソルとあまぐもシャワーが大人気。さあ、浮き輪をもって出かけよう。

ダイナミックなすいかの絵が印象的な一冊となっています。

(岡村)

西日本豪雨

高知県内のみならず西日本全域で猛烈な雨が降り、大きな打撃をもたらした西日本豪雨。

川の氾濫や土砂被害は甚大で、高知県内では3名もの尊い命が亡くなった。

7月8日、大きな雨音で目を覚ました。

朝起きて、家の外を見るまでは、どれだけの大雨が深夜から早朝にかけてこの地域一帯を襲ったのか知らなかった。道は冠水し、私の家のある丘は孤立していた。その日以降、ニュースで取り上げられた全国被害状況は、想像を超えていた。

しかし、ニュースすら一部の地域のことしか伝えていない。

それは、宿毛・大月町の災害ボランティアセンターに行って初めてわかった。

宿毛のボランティアセンターでは、はじめ受付をした。そのため、どんな方々がボランティアに来てくれているのか、よく分かった。特に消防職員の方々はとても多く、夜勤明けで寝ずにそのまま駆けつけて下った方々もいた。私の所属する（公社）宿毛青年会議所のメンバー数名も、災害当日から既に走り回って、被害状況の確認・対策に動いていた。

大月町では、私も現場に出た。泊浦、橘浦、一切と3日に渡り、動かせてもらった。

特に酷かったのは一切で、目にしたのは、土砂に飲み込まれた半壊の家や、もう人は住めないだろうと諦めざるおえない家々。あたりが土色の染まった悲惨な状況だった。

当たり前だったことが、当たり前でなくなった人たち。

やるせない怒りを見せる人。

事実をすべて受け入れたかのように、決して愚痴も後悔も口にしない人。

ボランティアに来た私達にありがとうと笑顔で伝える人。

むしろ、こんな年寄りに時間を割いてもらうなんて申し訳無い・・・そう謝る人。

山下量子

そんな被災者を見ながら、電気系統や書類が浸水被害にあった私なんて、たいしたことがない、そう思った。

そして、ボランティアが出来ることなんて、微々たるものなのだと、天災における人間の無力さを、ただただ噛みしめ、泣きたいくらいだった。でも被災者の目の前で泣けるわけがない。

・・・今思えば、あれ以来、私は雨の音がトラウマになった。

隣の愛媛でも数日に渡る断水で困っていると、私が所属する主婦等で結成したボランティア団体にも連絡が来た。汚泥の乾いた所から、粉塵が飛び、衛生にも問題があるとのこと。ちょうど団体宛に一般の方から義援金が届くようになったので物資を届けることにした。

まずは水。あちこちで1.5Lボトルを探した。ようやく、店長が水を補充したばかりだというコスモスで見つけた。被災地に届けるのだと言ったら、なんと6本入りを25ケースも買わせてくれた。土佐清水でも1人2本までと言われている時にである。

私の小さな車が水のケースでいっぱいになって、その重さで車のお腹が道路につきそうになるまで、水を一緒に積んでくれたコスモス宿毛店の店長には、心から感謝している。

被災地では刻々と変わる必要物資の状況を見ながら、大洲などには、水や衛生用品や食料を。宇和島市には、UVに強い土嚢を数百枚送った。そして、現在でも宇和島市で炊き出しを続けている団体に義援金での応援を続けている。

たくさんの人の思いを義援金として頂き、それをカタチにして思いを届け、自らも微力ながら労働力として動いた、怒涛のように過ぎた7、8月。

しかし、未だ避難生活を強いられている人々がいることを、私は忘れない。

～新着図書のご紹介～

一般図書



- | | | |
|---|---------------------------|-------------|
| 0 | 「IoTクライシス」 | NHKスペシャル取材班 |
| 1 | 「お母さん、年末、実家に帰らなければダメですか?」 | 心屋仁之助 |
| 2 | 「吉沢久子100歳のおいしい台所」 | 吉沢久子 |
| 3 | 「くらべる日本」 | おかべたかし |
| 4 | 「タイムトラベル」 | ジェイムズ・グリック |
| 5 | 「りんあん小学生コーデ」 | matsuko |
| 6 | 「運転免許認知機能検査まるわかり本」 | 智勝 |
| 7 | 「なにもできない夫が、妻を亡くしたら」 | 野村克也 |
| 8 | 「ことばでたどる日本の歴史」 | 今野真二 |
| 9 | 「悪いものが、来ませんように」 | 芦沢央 |
| 9 | 「未来のミライ」 | 細田守 |
| 9 | 「最後にひとつだけお願いしてもよろしいでしょうか」 | 鳳ナナ |
| 9 | 「ある日失わずにすむもの」 | 乙川優三郎 |
| 9 | 「ブロードキャスト」 | 湊かなえ |
| 9 | 「すぐ死ぬんだから」 | 内館牧子 |
| 9 | 「四十歳、未婚出産」 | 垣谷美雨 |
| 9 | 「ガラスの殺意」 | 秋吉理香子 |
| 9 | 「やばい老人になろう」 | さだまさし |
| 9 | 「日傘を差す女」 | 伊集院静 |
| 9 | 「歪んだ波紋」 | 塩田武士 |
| 9 | 「母のあしおと」 | 神田茜 |
| 9 | 「スケルトン・キー」 | 道尾秀介 |
| 9 | 「蝶のゆくへ」 | 葉室麟 |

※左側の数字は図書の分類を表しています。

0...総記、1...哲学、2...歴史、3...社会科学、4...自然科学
5...技術、6...産業、7...芸術、8...言語、9...文学

児童図書



- | | |
|------------------------------------|--------|
| 「わけあって絶滅しました。-世界-おもしろい絶滅したいきもの図鑑-」 | 丸山貴史 |
| 「おしりたんてい みはらしそうのかいじけん」 | トロール |
| 「兵隊さんに愛されたヒョウのハチ」 | 祓川学 |
| 「星空を届けたい-出張プラネタリウム、はじめました!-」 | 高橋真理子 |
| 「よくわかる海上保安庁 -しくみは?どんな仕事をしているの?-」 | 海上保安協会 |
| 「こどものための防災教室 -災害食がわかる本-」 | 今泉マユ子 |
| 「サラとピンキー たからじまへ行く」 | 富安陽子 |
| 「こころきらきら枕草子」 | 木村耕一 |

絵 本



- | | |
|----------------------|-------------|
| 「ミライちゃん、すきくないの」 | 細田守 |
| 「トムとジェリーの昆虫の迷路」 | ヤマグチアキラ |
| 「ぜったいにおしちゃダメ?」 | ビル・コッター |
| 「おすしのずかん」 | 大森裕子 |
| 「ピーマンのにくづめだったもののはなし」 | 若井麻奈美 |
| 「シカクさん」 | マック・バーネット |
| 「伊賀のキャベ丸」 | 川端誠作 |
| 「あーん!はがぬけない」 | くすのきしげのり |
| 「きょうがはじまる」 | ジュリー・モースタッド |

★このほかにもたくさんの図書が入っております。
図書館ホームページでは、月ごとの新着図書一覧を公開しておりますので、そちらもぜひご覧ください。

9月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

10月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

開館日時 火～金 10:00～18:30 土・日 10:00～18:00 は休館日
 ホームページ <http://www.city.sukumo.kochi.jp/sbc/library/index.html>
 メールアドレス tosyo@city.sukumo.lg.jp